

1. 局の役割と重点目標

局の役割

上下水道局は主に3つの事業を担っています。
 水道事業では、将来にわたり安全な水道水の安定的な供給を、下水道事業では、家庭などから排出された汚水を浄化して安全に海に戻したり、大雨による浸水被害を防ぐための下水道整備を、また工業用水道事業では、地盤沈下対策として地下水のくみ上げができない地域の工場等へ工業用水を供給することを役割としています。

局の重点目標

【水道事業】安全な水道水の安定供給、災害に強い施設整備や事業継続に向けた体制の構築を図ります。
 【下水道事業】浸水被害の軽減、良好な水環境の創出、施設の老朽化対策・耐震化の推進を図ります。
 【工業用水道事業】工業用水の需要の減少対策、老朽化した施設の整備方針を検討します。

2. 令和6年度の重点事業

事業名称	事業内容
【水道事業】【工業用水道事業】【下水道事業】 施設の耐震化や再構築、浄水場再整備の検討、貯留浸透施設の整備	各事業の経営戦略に基づき、老朽化した施設の更新・耐震化、浄水場再整備の検討を進めます。また、浸水被害軽減を目的とした流出抑制施設を公園のグラウンドに整備します。
【水道事業】 適切な水質管理の実施	多様化していく化学物質等による水源水質の汚染リスクがあるため、水質監視・管理体制の強化を進める必要があります。 水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）のシステムを運用することにより、適切な水質管理を行ってまいります。
【下水道事業】 枝川浄化センター再構築事業	2020年に着手した枝川浄化センター再構築事業を今年度も計画的に進めます。
【下水道事業】 合流貯留管整備事業	合流式下水道の改善と浸水被害軽減を目的として2015年度に着手した合流貯留管整備事業を今年度も計画的に進めます。

3. 市民の皆様へメッセージ

職名	事業管理者
氏名	青山 弘

『上下水道の恩恵を将来の世代へつなぐ』
 蛇口を捻れば水が出る。使い終わった水は排水溝へ流れる。快適な生活に欠かせないこの“水と衛生”は、紛れもなく先達が築いてくれた上下水道施設の恩恵です。私たちには、その恩恵をただ単に享受するだけでなく、将来の世代へつなぐ責任があるということ意識しなければなりません。



職名	次長
氏名	八橋 徹

上下水道局では、水道・下水道を快適に使っていただけるよう、日常の当たり前が当たり前であるよう職員一丸となって業務に取り組んでいます。しかしながら、老朽化した施設・管路の更新、耐震化を進めるためには、どうしても料金改定は避けられません。市民の皆様にはどうかご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

